

近畿中国局フォレスターNEWS

民 国の素材生産発注予定量を公表 (広島県)

広島県内における立木販売・素材生産の事業予定量の公表について - 広島県ホームページ

広島県内における立木販売・素材生産の事業予定量の公表について

広島県内における立木販売・素材生産の事業予定量の公表について

印刷用ページを表示する 掲載日: 2015年5月29日更新

林業事業体の事業量確保を支援します。

これまで、県産材の安定供給と利用拡大を図るため、木材生産や加工体制の整備に重点的に取り組んできました。

これからは、県産材のシェア拡大、木質バイオマスの発電利用など新しいニーズへの対応を図るため、林業事業体の規模拡大などにより、素材生産量を増大する必要があります。

そこで、林業事業体が年間を通して、安定的に事業量を確保し、計画的に木材生産を行える体制づくりを支援するため、今年度から、公的機関(国、県等)が連携して立木販売・素材生産の事業予定量を一括して公表することとしました。

公表する情報について

○ 広島県内で、次の公的機関が発注を行う立木販売・素材生産について、上半期と下半期に区分して事業予定量を公表します。

- (1) 近畿中国森林管理局(森林管理署)
- (2) 国立研究開発法人森林総合研究所森林整備センター(広島水源林整備事務所)
- (3) 広島県(県営林)

※ 公表する情報は、取りまとめを行った時点(5月15日)での見込みですので、実際の発注とは異なる可能性があります。

※ 公開する情報は、10月上旬に更新する予定です。大幅な変更がない場合は、更新しないことがあります。

※ 国立研究開発法人森林総合研究所森林整備センター(広島水源林整備事務所)の事業(指図開伐)については、分収造林計画に基づき造林者が実施します。

※ 広島県(県営林事業)については、(一財)広島県森林整備・農業振興財団(受託者)が実施します。

立木販売・素材生産の事業予定量の情報について

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/86/1505sozaiyotei.html>

5月29日に、広島県内の公的機関(広島県、森林整備センター広島水源林整備事務所、広島森林管理署、広島北部森林管理署)で予定されている立木販売・素材生産の事業予定量を広島県のホームページに公表しました。民有林と国有林の連携による事業予定量の公表は、近畿中国森林管理局管内では初めての取組です。

広島県は「2020広島県農林水産業チャレンジプラン」で県産材の安定供給と利用拡大による持続的な林業の確立を掲げており、平成24年度から広島県内の公的機関(国、県等)による情報の共有化、林業事業体の育成、連携について話し合う意見交換会を年3回開催しています。(平成25年度から「地域林政連絡会議」に名称変更)

今回の公表は、地域林政連絡会議の議題として検討してきたもので、林業事業体が年間を通して、安定的な事業量を確保し、計画的に木材生産を行える体制づくりを支援するため、今年度から、公的機関(国、県等)が連携して立木販売・素材生産の事業予定量を一括して公表するに至ったものです。

なお、次回の公表(更新)は10月頃を予定しています。(広島県のホームページから近畿中国森林管理局ホームページの入札情報にリンクされるとともに、近畿中国森林管理局ホームページの入札情報から広島県のホームページにリンクしています。)

広島県HP

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/86/1505sozaiyotei.html>

近畿中国森林管理局

入札情報一覧(局・森林管理署等別)

局内の一括競争入札一覧	局内の企業競争入札情報一覧
石川森林管理署	広島森林管理署
三原森林管理署	沼田森林管理署
三原森林管理署支店	広島森林管理署支店
高島森林管理署支店	沼田森林管理署支店
島取森林管理署	島取森林管理署

近畿中国森林管理局HP

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/apply/publicsale/jigyousha.html>

平成27年度から広島県及び広島水源林整備事務所と連携して立木販売・素材生産の事業予定量を公表しております。

- 広島県内における立木販売・素材生産の事業予定量の公表について(外部サイト・広島県ホームページ)



地域林政連絡会議

県 フォレスター等と連携した活動



県・町の担当者との打合せ

広島北部森林管理署では、広島県のフォレスター等と連携した取組として、今年度計画を樹立する神石高原町森林整備計画(高梁川上流森林計画区)の策定支援を行うこととしています。

5月26日には、神石高原町役場において、県、町の担当者と第1回目となる打合せを行いました。

県からは、市町村森林整備計画制度の概要や、昨年度、民国で連携して実施した江の川上流の各市町の計画策定支援状況についての説明がありました。

広島北部署からは、国有林ゾーニングの説明や施業実施計画図等の資料提供を行うとともに、昨年度、国有林が当地域で実施した地域懇談会で出された内容として「民国連携による路網整備についての検討の場の設定」などについての意見を紹介しました。

今後とも、神石高原町森林整備計画策定に向けて、県、町との連携を図るとともに、当地域の課題について地元森林組合等とも意見交換しながら検討していく予定です。

県 と地域林政連絡会議を開催（和歌山県）

和歌山森林管理署では、5月28日に署会議室で和歌山県と地域林政連絡会議を開催しました。

国有林からは、森林管理局、森林管理署の平成27年度重点取組事項及び26年度の地域課題であった、①低コスト造林の推進、②架線集材の低コスト化・システムの構築、③獣害・病虫害対策、④林地残材の有効活用、⑤森林・林業の活性化への取組について、27年度へ継続して取り組む旨を説明しました。また、国有林をフィールドとした現地検討会の開催について協力依頼を行いました。

県からは、森林・林業施策概要として、①27年度森林林業局施策方針、②低コスト林業の推進、③紀州材の需要拡大、④山村資源の活用等による山村地域の振興、⑤林業生産と環境を守る森林づくりの推進、⑥多様な主体による森林づくりについての説明がありました。

和歌山署は、和歌山県と情報収集・情報共有を図り、森林・林業の発展に向けて取り組むこととしています。



林野庁

近畿中国森林管理局

技術普及課



国民の森林・国有林

TEL : 06-6881-3524 FAX : 06-6881-2055

URL : <http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/>

〒530-0042 大阪市北区天満橋1丁目8-75

編集後記

各地域で梅雨入り宣言がありました。森林・林業に関わる者としては、雨が降り過ぎずに、森林の恵みとなる程度に降って、山地災害の起こらないことを祈るばかりです。

さて、ご覧いただいている皆様には、各種の現地検討会開催をご検討いただきたいと思います。開催の暁には、当ニュースに掲載する予定です。

また、毎号のことですが、国有林はもとより民有林担当者の方から情報提供いただき、各地域での取組に関する情報共有に努めたいと思いますので、どうかよろしくをお願いします。